



第 1699 回 (10 月 6 日) 例会報告

ガバナー補佐訪問例会

- * 点 鐘 新井 啓介会長
- * ローターソング 奉仕の理想
- * 4つのテスト
- * 結婚記念日祝 鈴木敬一郎会員
- 事務局 田口由美子様
- * 会長報告 新井 啓介会長
- * 幹事報告 島崎 義春幹事
- * 出席状況報告 上原謙一委員長
- * ニコニコ報告 五十幡和彦委員長
- * 委員会報告
- 社会奉仕委員会 阿部秀二郎委員長
- * 卓話
- 2570 地区第 5 グループ
- ガバナー補佐 細井保雄様

結婚記念日祝



会長報告



会長 新井啓介

10 月は、職業奉仕・米山月間です。

職業奉仕の目的は、事業及び専門職務の道徳的水準を高め、あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想をいかしていくことと言われております。ロータリーが発足して間もなく、アーサー・フレデリック・シェルドンが提唱した He profits most who serves best 「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」というモットーのもと、ロータリアン一人一人の責任として、各々のロータリアンが、各々の職場で個人的な貢献を行ってきました。一時、決議 23-34 に見られるように、職業奉仕・社会奉仕に関する論争がおり、ロータリーの分裂の危機を迎えたこともありましたが、職業奉仕はロータリーの金看板として、ことに日本のロータリアンに信奉されてきました。今年度は、会員各位に「私の生業」を執筆いただき、「我らの生業」として発刊いたしますので、会員皆様のご協力をお願い致します。

ロータリー米山記念奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費外国人

留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ローリー運動の良き理解者となる人材を育成することが事業の使命です。その歴史は50年以上前にさかのぼります。平和を愛し、青少年に手をさしのべた日本ロータリーの父 米山梅吉の遺徳を記念する事業として、1952年、東京ロータリークラブは、海外からの留学生を支援する国際奨学事業を始めました。やがてそれは、日本全国のロータリークラブの共同事業として発展し、1967年に文部省を主務官庁とする(財)ロータリー米山記念奨学会が設立されました。50有余年の歴史をもち、世界に類を見ない日本ロータリー独自の多地区合同奉仕活動となっています。今年度、我クラブは世話クラブになっておりませんが、米山奨学生を招いての卓話例会も予定しております。また、「ものづくり大学さくら奨学金」は、細井年度に我クラブが創設した奨学金ですが、これから将来に渡って継続支援の必要のある事業ですし、今年度、IM開催を機に積増を致しますので、会員皆様のご協力をよろしくお願い致します。ものづくり大学さくら奨学生の卓話は、今月の例会で予定されています。本日は、ガバナー補佐訪問例会ということで、細井ガバナー補佐には、ご自分クラブでやり難いと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

幹事報告



幹事 島崎義春

本日は、10時30分より、細井ガバナー補佐に関係書類に目を通して頂き、また、大変参考になるアドバイスを頂きました事を最初に報告させて頂きます。

理事会も開催されました。承認されました議案をご報告いたします。

- 第1号議案 11月のプログラムの件 【承認】
- 第2号議案 11月22日(日)キタミソウPR大作戦分担金支出の件【承認】
- 第3号議案 11月23日(月)IM例会の件【承認】
- 第4号議案 ものづくり大学 さくら奨学金 増額の件 【承認】
- 第5号議案 新入会員候補の件 会員候補者 時田忠彦さん【承認】
- 第6号議案 長谷川 博 会員 出席免除の件【承認】
在籍年数が25年 年齢が65歳 合計が90ということで、定款第9条第3節(b)の条件をみたしております。

報告事項で「ゆかた例会とロータリー3クラブ合同例会」の決算報告がございました。

次に、10月の例会プログラムを確認いたします。

- 10月13日 ガバナー公式訪問例会に向けてのクラブ協議会
- 10月20日 ガバナー公式訪問例会でございます。
- 10月27日 ものづくり大学 さくら奨学生をお迎えしての例会

日程の都合で、第6回の理事会も開催いたします。続きまして報告事項です。

- 10月7日(水) 行田地区警察官友の会 意見交換会
行田警察署 会議室
- 10月7日(水) 『めざせ世界遺産遺産キャラバン隊』
岡部ロータリークラブを訪問

続きまして、本日の理事会で承認されました、「ものづくり大学 さくら奨学金 増額」につきまして、資料を一読させていただきます。

最後に、本日の理事会で新入会員候補として承認されました、時田忠彦さん、行田さくらロータリーロータリークラブ細則13条第5節『被推薦者について発表後7日以内にクラブ会員の誰からも、推薦に対し理由を付記した書面による異議の申し立てを受理しなかった場合は、会員に選ばれたものとみなされる。』とございます。異議のある方は、書面で、7日以内に申し出て下さい。

本日は以上です。ありがとうございました。

出席報告

上原謙一委員長

会員数	出席対象者	出席	メーキャップ	出席率
40名	39名	27名	5名	82%

ニコニコ報告

五十幡和彦委員長

細井ガバナー補佐 本日はガバナー補佐訪問です。宜しくお願いします。そして本日は第3回会長・幹事会です。新井会長、島崎幹事、矢澤実行委員長、宜しくお願いします。ものづくり大学さくら奨学金、益々宜しくお願いします。

新井会長 R I . D 2 5 7 0 細井ガバナー補佐様、本日は補佐訪問ありがとうございます。卓和宜しくお願い申し上げます。

事務局の田口さん、ご結婚記念日おめでとうございます。ロータリーの事務局の大変な仕事も、いつも笑顔でありがとうございます。

島崎幹事 細井ガバナー補佐、本日はありがとうございます。またこれからも宜しくお願いします。

鈴木会員 結婚記念日祝い、ありがとうございます。

小澤誠邦会員 10月5日、読売Gプラステレビ
218チャンネル入選、川柳うたたね帳
お題目は秘密

「衰えを 秘密にしている、見栄っ張り」
今月は12回放映されます。

10月1日、毎日新聞入選作

「何時までも 忘れていない わらべ唄」

清水会員 細井さん、ガバナー補佐のお役目ご苦労様です。「補佐囲む 訪問例会 秋なかば」

松岡会員 細井ガバナー補佐、本日はお世話になります。楽しみに拝聴致します。

「爽やかや ガバナー補佐の 卓和かな」

横川会員 細井ガバナー補佐様、ご苦労様です。また一段と「カンロク」が出てきました。

小澤健一会員 細井ガバナー補佐、卓和宜しくお願い致します。

矢澤会員 細井ガバナー補佐の益々のご活躍を期待致します。IMも成功させられるよう、皆

様のご協力、お願い致します。

田島会員 田中利幸会員のクリスマスディナーショーチケットを販売しております。遠慮せずにご希望の方は私宛に申し出て頂きたく思います。1枚9,000円にまけておきます。

上原会員 細井ガバナー補佐、卓和宜しくお願い致します。楽しみにしております。

斉藤会員 本日はガバナー補佐訪問例会、細井ガバナー補佐、宜しくお願いします。

同文 戸ヶ崎会員、田中清自会員、田邊会員、渡辺会員、前澤会員、橋本会員、田中利幸会員、倉持会員、阿部会員、半田会員、飯島会員、永沼会員、五十幡会員

委員会報告



社会奉仕委員会

阿部秀二郎委員長

- ・ 社会奉仕プロジェクトセミナーについて



2570 地区第 5 グループ ガバナー補佐

細井保雄様

皆様こんにちは！今年度、皆様方にお世話になり第 5 グループのガバナー補佐を務めさせて頂いております。誠にありがとうございます。

会長、幹事様には会長幹事会、そして矢澤大和様 I.M 実行委員長はじめ、I.M 実行委員会では会員の皆様方にお世話になりましてありがとうございます。

10 年間に一度位の I.M だと思しますので、皆様方のご協力よろしくお願い申し上げます。皆様と一緒に「行田さくら RC」の名前を辱めないように頑張りたいと存じます。

現在ガバナー補佐訪問が「当行田さくらロータリークラブ」で 7 回目、ガバナー公式訪問の随行が 4 クラブ終了しました。

やっと少しガバナー補佐の仕事、否、ロータリーのことが幾分、解ってきたのかなという感じであります。本日「ガバナー補佐について」というレジュメを持って参りましたが、それに沿ってお話しさせていただきますとロータリーのことがよりよく解かるのではないかと思います。何んだ当たり前の事と思われる方もいるかと思いますが、お聞き頂きたいと存じます。

「ガバナー補佐について」

地区とは、ロータリー・クラブがロータリーの綱領を推進するのを助ける存在です。ガバナー補佐には、地区の指導者と協力しながら、指定された担当クラブを支援する責務があります。ガバナー補佐として

の年度を更に豊かなものとするための資料、「ガバ

ナー補佐要覧」には、ガバナー補佐の責務や、クラブの効果的な運営をいかに援助すべきかが解説されています。

ガバナー補佐は、地区ガバナーや地区委員会委員長から成る地区指導者チームの一員です。地区チーム研修セミナーでは、これらの指導者と実際に会い、クラブ運営という重要な分野においてクラブを援助する方法を話し合うことになります。

1. 役割と責務

ガバナー補佐の主な役割は、指定された担当ロータリー・クラブの運営について、ガバナーを援助することです。「効果的なロータリー・クラブの特徴」は、以下の通りです。

- ・会員基盤を維持、増強する
- ・地元および海外の地域社会のニーズに取り組む成果あふれる奉仕プロジェクトを実施する
- ・プログラムへの参加と財政面での貢献を通じてロータリー財団を支援する
- ・クラブのレベルを超えてロータリーで奉仕できる指導者を育成する



効果的なクラブの要素と四大奉仕部門とは、相互に関係しています。成果あふれる社会奉仕プロジェクトを実施し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えてロータリーで活躍できる指導者を育成するクラブの力は、クラブの会員基盤の強さと大きく関係します。クラブにおいてある分野が充実していない、あるいはまったく行なわれていない場合には、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の効果も損なわれることになりかねません。

推奨予定表	
ガバナー補佐としての役割の準備	
2月	地区チーム研修セミナーに出席する。
3月	PETSで担当クラブの会長エレクトと会合する。
4月	地区協議会でクラブの指導者チームと会合する。
5月/6月	前任のガバナー補佐と会合する。 RIおよびロータリー・クラブの組織規定に目を通す。
就任年度中	
7月	ご就任おめでとうございます。 7月1日までに、新地区ガバナーに「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」（各クラブに付き1通）を提出する。 半期報告書の締め切りが7月1日であることをクラブに再通知する。
8月	担当クラブ訪問の年度予定を立てる（少なくとも四半期に一度とする）。
9月	四半期に一度のクラブ訪問をする。
12月	「公式名簿」に掲載するための新役員名を報告するようにクラブに再通知する。 更新したクラブ会員リストをRIへ提出する締切日についてクラブに再通知する。
1月	四半期に一度のクラブ訪問を行なう。 半期報告書の締め切りが1月1日であることをクラブに再通知する。
4月	四半期に一度のクラブ訪問を行なう。
5月	クラブへの最終訪問の後に「クラブ訪問報告用紙」を記入し、5月15日までに地区ガバナーに提出する。 後任のガバナー補佐と会合する。
8月/7月	更新したクラブ会員リストをRIへ提出する締切日についてクラブに再通知する。 最後のクラブ訪問を行う。 半期報告書の締め切りが7月1日であることをクラブに再通知する。

2. クラブとともに活動する

就任前のガバナー補佐の役割は、クラブが次年度に備えられるよう助言や指導を行うことです。年度中には、クラブが目標に達成できるよう、アドバイザーとしての役割を果たします。

クラブ・リーダーシップ・プラン

クラブ・リーダーシップ・プランとは、ロータリー・クラブに推奨される管理構成です。効果的なクラブのベストプラクティス（最善の実践方法）に基づくこのプランは、各奉仕部門に関連する活動を通じて、ロータリーの綱領を追求するクラブを作り出すことを目的としています。ガバナー補佐は、クラブがプランを実施する際に援助を求められることがあります。ロータリー・クラブはそれぞれに独立の存在であるため、クラブ・リーダーシップ・プランは、個々のクラブのニーズに対応できるよう柔軟性を備えたものとなっています。また、クラブが現行の運営を査定評価する機会を提供するものです。

クラブ・リーダーシップ・プランの導入

担当するクラブでは、すでにクラブ・リーダーシップ・プランに概説されている効果的なロータリー・クラブのベストプラクティスを活用している場合もあるでしょう。ベストプラクティスには以下のようなものがあります。

- (1) 効果的なクラブの要素に取り組む長期目標を立案する
- (2) 「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」を活用して、クラブの長期目標と調和する年次目標を設定する
- (3) 会員に立案の過程に参加してもらい、常に口

ータリー活動に関する新しい情報を伝えるため、クラブ協議会を開くよう奨励する

(4) クラブ役員、クラブ会員、地区指導者の間の明確なコミュニケーション（意思の疎通）を保つよう推進する

(5) クラブの指導者と奉仕プロジェクトにおける継続性を支える

(6) クラブ委員会構成、およびクラブ指導者の役割と責務を含むクラブの習慣を反映させるよう、クラブ細則に修正を加えるのを援助する

(7) クラブ会員の親睦をさらに深めるような機会を提供する

(8) 会員全員がクラブのプロジェクトや業務に活発に関与するよう計らう

(9) 包括的な研修プランを立案する

以上がレジユメの内容です。

「ガバナー補佐要覧」には、効果的なクラブの要素に基づいて目標を設定する、とありますが私が会長を務めたときの経験を申し上げます。当行田さくらRCは良いクラブだと思うんですよ。当時はクラブ・リーダーシップ・プランとかは無かったわけですが、会長になる2月か3月頃だと思うんですが、何人かのクラブの重鎮にご挨拶に行くわけですが、その質問が「貴方の年度は何をするのですか？」でありますので、それであたためていた年度計画を申し上げるわけであります。それが今のクラブの長期目標と調和する年次目標だったわけありますので、私達の行田さくらロータリークラブは大変合理的にクラブ・リーダーシップ・プランを実行していたわけありますので、先輩の皆様を尊敬申し上げます。

私はガバナー補佐を務めましてロータリーがシンプルで易しくなったと思いました。「総てがロータリーの綱領を推進する為のもの」であるように思います。

さて2009～2010年度RI会長ジョン・ケニー氏のテーマはThe Future of Rotary is in Your Hands「ロータリーの未来はあなたの手の中に」であります。2570地区ガバナー加藤玄静氏は今年度のテーマを「今を大事に」と致しました。～地区活動目標～を8つ掲げました。重点プログラムを12掲げて

おります。

私どものリーダー新井会長は、これを受けてと言うか、ロータリー大本、ロータリーの綱領を見事に反映されて、ご自分の年度のテーマを「地域に咲かせようロータリーの花」と掲げられました。そして年度方針、年度計画を立てております。素晴らしい内容であると敬意を表します。

今年度よりCLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)を採用するとおっしゃっています。

私がお話し申上げたガバナー補佐要覧の中のCLPの項目の通り計画を立てております。又、中身の人材も大変手厚くなっております。より充実した仕事ができるものと思います。

前にも少し触れたと思いますが地区の会員の動向を申し上げます。7月1日の年度始めの会員数は1,900名を割り込んでしまい1,856名になってしまいました。昨年の7月1日が1,968名ですので112名減少となりました。年度の予算も1,950名で組んでおりますので、想定以上に差異が出てしまいました。しかし、1,900名でも大丈夫のように予算を組んであるようです。9月13日の新世代部門セミナーの加藤ガバナーのお話しですと1,880名に増えて来たそうです。次の西川年度には1,901名にしてバトンタッチしたいそうです。

加藤玄静ガバナーはすでに4回随行してガバナー公式訪問を終えているわけですが、ガバナーは3年未満の会員との面談が大変熱心であります。又、ロータリーの友の購読、ガバナー月信を読むことを推奨します。私は、特にロータリーの友の7月号は読んで頂きたいと思います。真下地区幹事の加藤ガバナー紹介記事が掲載されておりますのでご参照お願いいたします。

本日は、羽生市で第3回会長幹事会が開催されます。矢澤大和IM実行委員長に出席して頂き、IMのことが提案説明され協議される予定です。矢澤さんよろしくお願い申し上げます。

私は本日のガバナー補佐挨拶のテーマとして「私にとってのロータリークラブ」というテーマでお話させて頂きたいと思います。

私はロータリークラブに入会して為になったことがいくつもあります。人とお付き合いすることによっての人に対する理解力、マナー、振舞い方、この

ような対応辞令、大変勉強になりました。会長を務めまして毎週会長報告をしなければならないので、自己研鑽もしなければならないわけでありまして。このような面でも大変自分の為になっております。会長を務めた時の会長挨拶の一部を披露させていただきます。テーマは「会社経営が90%以上成功する方法」でございました。経営におきまして90%以上成功する方法というのがありますが、それを述べさせていただきます。「3つの条件」と「3つの目的」というのがあります。3条件ですが、経営者が1番目として勉強好き、これは死ぬまでだそうです。2番目が素直であることだそうです。3番目がプラス思考だそうです。この3番目でありまして、逆境に強いと私は考えます。これで70%成功するそうです。3目的は1つ目が出来るだけ大きくなりたい、2つ目が出来るだけ儲けたい、3番目が世の為人の為だそうです。この3目的が実行されますと20%が加算され、90%成功するそうです。

経営者の仕事は将来構想をつくる、執行管理、戦略的意思決定です。将来構想はトップの野心から作るのが良い。過去はこうだから将来はこうなる、と言う構想よりも、大きくしたいとか、儲けたいという野心からの将来構想の構築が良いようです。執行管理はワンマン的執行管理が良い。大きな国でも企業でも、ワンマン的執行管理が良いようです。戦略的意思決定はトップが“勘”でやるのが良いようです。勘というのは過去の経験の積み上げです。しかも正しい経験の積み上げです。人間性という天地自然の摂理に合うような経験を積み上げて正しい感が出来上がるようです。

我々ロータリアンは90%以上、否、100%成功して落ちこぼれが出ないよう皆で頑張りましょう。という会長挨拶をいたしました。

終わりにもうひとつ為になった話をさせていただきます。10年ちょっと前のことでございます。私達のクラブに鈴木貞二郎様という会員がいらっしゃいました。残念ながら体調が悪いということで退会されました。鈴木貞二郎さんが私にカセットテープを持ってきて「これを聞いてみたら」と渡してくださいました。そのカセットテープは約90分くらいの講演でしたが、為になった部分の一コマを発表させていただきます。

これはアメリカ S.M.I サクセスモチベーション
インスティテュートというのがありますが、そこの
の研究内容についての講演でございました。

現代社会の幸せ、幸福は6つの面の成功から成り
立っている。

1 番目が経済面で成功せよ。100 人の内大成功した
3人、3%の皆様は自分の目標を紙に書いて壁に貼っ
ていた。次の成功した10人は、いつも目標を頭の中
に描いていた。60人は普通の人。残りの27人は
親子3代経済面では失敗していたそうでございます。

2 番目が健康面で成功せよ。皆様も良くご存知の、
アメリカのロックンロール・ミュージシャン、エル
ビス・プレスリー。プレスリーは、心臓発作で急逝
しましたが、そのときの体重は百数十キロだったそ
うでございます。友人がプレスリーに忠告いたしま
した。「プレスリーさん、あなたはドーナツとペプ
シコーラと薬だけでは駄目ですよ。もっと野菜を食
べなくては！」するとエルビス・プレスリーは
「What did you say?」おまえは何を言っているん
だ！俺を誰だと思ってるんだ！ と言って残念で
すが42歳で急逝いたしました。3番目が家庭面で
成功せよ。奥様も愛され子供様からは尊敬される、
そのようなご家庭が成功といわれております。4番
目が対人面で成功せよ。これはいかに多く「NO」「そ
れはいけませんよ！」と言って下さる友人を多く持
つか。これが成功と言われております。5番目は、
教養面で成功せよ。これは仕事の中からも学べると
言われております。6番目が最も大切と言われてお
ります。人格面で成功せよ。暖かい人柄、思いやり
のある人柄、これが成功と言われております。

どうかロータリークラブの皆様方も、この6つの
面で成功して頂き、幸せな人生でありますことをご
祈念申し上げます。と言うように、私はロータリー
クラブに入会して幸せの6つの条件を教えて頂きま
した。私にとってのロータリークラブは、
FellowshipでもありServiceでもあり自己研鑽の場
でもあります。ガバナー補佐の仕事も有難い仕事で
あります。せっかくの機会でありますので、加藤ガ
バナーのテーマ“今を大事に”一生懸命務めたいと
思います。

結びに、行田さくらロータリークラブの益々の発
展と皆様のご健勝をご祈念いたしまして私のご挨拶
といたします。御清聴ありがとうございました。

(細井ガバナー補佐より、ご多忙の中、完全な原稿を
メールでご提供いただきました。編集担当より篤く御
礼申し上げます。)